



平成 26 年度 愛知県風船バレーボール大会

Topics

- 2 利用者様の作品のご紹介
ちぎり絵「～ 花咲く富士～」

代表理事コラム

- 3 「これからの介護予防
～リハビリテーション専門職の役割と期待～」

- 4 公益社団法人 愛知県理学療法士会
部局だより

- 10 地域包括ケア推進委員会からのお知らせ

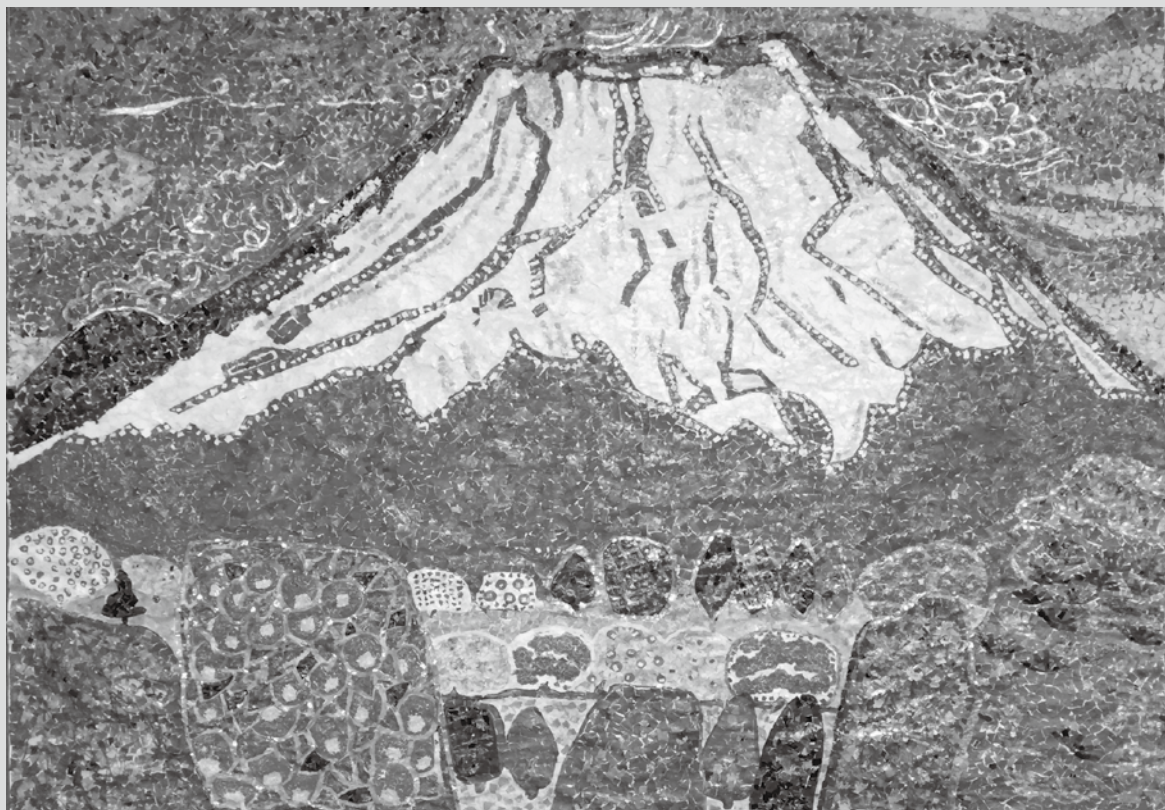
- 12 愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会主催
の研修会・その他の研修会

Topics

利用者様の作品のご紹介

ちぎり絵「～ 花咲く富士 ～」

あっと驚くような、とても立派な富士山ですね。実物をもっとすごいことが想像できますね。
制作期間は一体どのくらいかかったのでしょうか？ あまりにも大きいので、想像が付きませんね。
これは、医療法人孝慈会老人保健施設ラ・ファミリアの通所リハビリの利用者様が作られた作品です。
毎年9月（今年は9月28日）にある、名古屋市中西島学区の敬老会にも出展されたそうです。



制作にあたった通所リハビリの利用者様とスタッフの皆様

※写真は、医療法人孝慈会老人保健施設ラ・ファミリアの石田悦二先生よりご提供いただきました

代表理事コラム

これからの介護予防 ～ リハビリテーション専門職の役割と期待 ～

公益社団法人 愛知県理学療法士会 代表理事 鳥山 喜之

平成27年度より、地域における介護予防の取組を機能強化するために、通所、訪問、地域ケア会議、サービス担当者会議、住民運営の通いの場等へのリハビリテーション専門職等の関与を促進する「地域リハビリテーション滑動支援事業」が追加されることになった。

この背景には、平成24・25年度市町村介護予防強化推進事業（予防モデル）から、介護予防に対する効果が得られ、リハビリテーション専門職に対する役割が期待されてきた。

介護予防は、高齢者が要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止を目的として行うものであり、生活機能の低下した高齢者に対しての、単に高齢者の運動機能や栄養状態といった心身機能の改善だけを目指すものではなく、日常生活の活動を高め、家庭や社会への参加を促し、それによって一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援して、QOLの向上を目指すものである。

これまでの介護予防は、心身機能を改善することを目的とした機能回復訓練に偏りがちであり、介護予防終了後の活動的な状態を維持するための多様な通いの場を創出することが必ずしも十分でなかった。また、介護予防の利用者の多くは、機能回復を中心とした訓練の継続こそが有効だと理解し、また、介護予防の提供者も、「活動」や「参加」に焦点をあててこなかった。機能回復訓練などの高齢者本人へのアプローチだけではなく、生活

環境の調整や、地域の中に生きがい・役割をもって生活できるような居場所と出番づくり等、高齢者本人を取り巻く環境へのアプローチも含めたバランスのとれたアプローチが重要であり、地域においてリハビリテーション専門職等を活かした自立支援に資する取組を推進し、要介護状態になっても、生きがい・役割を持って生活できる地域の実現を目指すことは重要である。

リハビリテーション専門職等が、地域ケア会議等に参加することにより、疾病の特徴を踏まえた生活行為の改善の見通しを立てることが可能となり、要支援者等の有する能力を最大限に引き出すための方法を検討しやすくなる。また、通所と訪問の双方に一貫して集中的に関わることで、居宅や地域での生活環境を踏まえた適切なアセスメントに基づくADL訓練やIADL訓練を提供することにより、活動を高めることができ、住民運営の通いの場において、参加者の状態に応じて、安全な動き方等、適切な助言を行うことにより、生活機能の低下の程度にかかわらず、様々な状態の高齢者の参加が可能となる。

地域包括ケアシステムが機能するためには、①医療との連携強化、②介護サービスの充実強化、③予防の推進、④多様な生活支援サービスの確保、権利擁護、⑤高齢者住まいの整備に対する取り組みが重要である。そのためには、多くの士会員の皆さんには、地域包括ケア推進リーダーや介護予防推進リーダーの取得をぜひお願いしたい。

代表理事会務報告（平成26年7月1日～9月30日）

| | |
|----------|-------------------------------------|
| 7月 7日（月） | 災害対策委員会（士会事務局） |
| 7月13日（日） | 介護予防キャンペーン（アピタ長久手） |
| 7月19日（土） | 第2回士会理事会（TKP名古屋栄カンファレンスセンター） |
| 8月 9日（土） | 介護予防市町村支援事業実施に関する研修（TKPガーデンシティ永田町） |
| 8月12日（火） | 第2回地域医療再生に関する多職種連携協議会（愛知県医師会館） |
| 8月18日（月） | 災害対策委員会（士会事務局） |
| 9月 8日（月） | 災害対策委員会（士会事務局） |
| 9月16日（火） | 愛知県風船バレーボール大会（日本ガイシホール） |
| 9月19日（金） | 公明党意見交換会 |
| 9月23日（火） | 日本理学療法士協会学会検討委員会（田町カンファレンスセンター） |
| 9月26日（金） | 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師教育課程修了式（愛知県看護協会） |
| 9月27日（土） | 星城大学リハビリテーション学院開学10周年記念式典（吹上ホール） |



職 能 局 業務推進部
部長 石田 悦二

今年も早いもので残すところ2か月となりました。
さて、昨年度業務推進部として「地域包括ケアシステム」の研修会を開催してから9か月が経ちました。この9か月の間に皆さんが従事されている施設や地域でも徐々に「地域包括ケアシステム」への取り組みが進んでくると察します。しかし、市区町村によっては、その取り組みに温度差があることも伺っています。
以前も申しましたが、地域リハビリテーションを担う理学療法士にとって、地域包括ケアシステムを熟知しそれに対応すべく準備することは大変重要だと考えています。

そこで職能局業務推進部では、平成26年2月15日(日)に研修会を開催いたします。

講師には昨年度から引き続き、医療法人仁医会の藤田正之先生をお招きし、『地域包括ケアシステム・現状と今後の動向-第2弾-地域ケア会議の実践(仮)』と題してご講演とご指導をいただきます。

前回ご参加くださった方は、内容をより実践的に。初めて参加を希望される方は、「地域包括ケアシステム」について実践を通して分かりやすく勉強できるように企画しています。

この機会にぜひ参加していただき、社会の流れに遅れをとらないように情報を収集していただきたいと思います。申込方法等詳細は11月中旬に土会ホームページでお知らせいたします。奮ってご参加ください。



社 会 局 健康福祉部
部長 荒谷 幸次

各事業の今後の予定をお知らせします。

❖スポーツ傷害予防事業

一般の選手、指導者の方々を対象にスポーツ傷害予防教室を行います。

日程が決定している事業をお知らせ致します。ご興味ある方はご参加下さい。

詳細は県土会HPをご覧ください。

<東三河ブロック>

日 時:平成26年11月9日(日)
13:00~16:00(受付12:30~)

場 所:豊橋創造大学

定 員:100名

内 容:スポーツ傷害予防教室『肩のスポーツ傷害』

第1部 「肩のスポーツ傷害に対する治療法」

講師:医療法人整友会 豊橋整形外科

江崎病院 副院長 若林 徹 医師

第2部 「みんなでチェック!肩の動きとケガ予防」

講師:医療法人整友会 豊橋整形外科

スポーツ班 理学療法士

参加費:無料

申し込み・問い合わせ先:

健康福祉部 鈴木雅友武(豊橋整形外科江崎病院)

E-mail: reha-esaki@seiyukai.or.jp

<名古屋東ブロック>

日 時:平成26年12月13日(土)

14:30~17:00(受付14:00~)

場 所:トライデントスポーツ医療看護専門学校

内 容:①スポーツ整形外科医の立場から見た足関節捻挫の病態と診断(医療現場からの警鐘)

②足関節捻挫の予防とリハビリテーション(適切なrice処置、テーピング、足関節捻挫に対する治療の最新知見、コアトレーニングや指導方法など)

③理学療法士から見た足関節捻挫に対するコンディショニング実技（適切なストレッチング方法とコンディショニング）

（デイリハビリセンター阿久比）

E-mail : ch_kenko_apta@yahoo.co.jp

講師：名古屋第二赤十字病院整形外科 医師 深谷 泰士
トライデントスポーツ医療看護専門学校

理学療法学科 銭田 良博

大久保病院明石スポーツ整形・

関節外科センター 山本 昌樹

参加費：無料

申し込み・問い合わせ先：

健康福祉部 木村康人（虹ヶ丘介護老人保健施設）

E-mail : ne_kenko_apta@yahoo.co.jp

❖健康増進事業

セカンドライフフェスティバル運営スタッフ募集！

詳細はHPをご覧ください。

日 時：平成26年11月23日（日）

午前9時から午後4時くらい

場 所：半田市立さくら小学校体育館

内 容：参加者の体力チェック（バランス能力・柔軟性・脚力のチェック）

（体力チェックの記録を元に指導・助言を行います。）

申し込みメ切：11月10日（下記宛までご連絡ください）

その他：①交通費・昼食は支給します。

②希望者は、新人教育プログラム「C-7士会活動」、地域包括推進リーダー「士会指定事業参加」に認定します。

③当日は、公共交通機関か、乗り合わせをお願いします。

④県士会Tシャツ（白地に赤色袖）での参加をお願いします。

（お持ちでない方は支給しますので申し込み時にサイズをお知らせ下さい。）

⑤参加される方は、氏名（ふりがな）・勤務先（自宅会員の方は自宅）・連絡先（E-mail）最寄り駅・自宅住所と郵便番号を明記して下記宛まで申し込みください。

申し込み・問い合わせ先：

健康福祉部 安井義雄

❖地域リハビリ推進事業

地域リハビリテーションに関わるすべての職種の方々を対象に、地域リハ研修会を平成27年2月7日（土）開催予定です。本年度は「看取り医療」についての内容を予定しています。

ご興味ある方はご参加下さい。詳細は追って県士会HP等でお知らせします。

❖風船バレーボール大会を開催しました！

平成26年9月16日（火）日本ガイシホールにて平成26年度愛知県風船バレーボール大会を開催しました。県内高齢者・障がい者施設より、過去最高の30チームが出場し、事前に練習を積んで臨んだチームも多く、熱戦が繰り広げられ大いに盛り上がりました！

今回も大会スタッフとして、多くの会員にご協力頂きました。また、スタッフ募集にご尽力頂きました関係者の皆様ありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

大会翌日の新聞掲載記事です。



【大会協力スタッフ】 107名(会員57名・学生50名)

| 所 属 | 氏 名 |
|-----------------------|-------------------|
| 木村病院 | 鳥山 善之 |
| 蒲郡市民病院 | 星野 茂 佐藤 謙次 |
| 名古屋西部医療センター | 熊澤 輝人 |
| 愛知医療学院短期大学 | 荒谷 幸次 林 修司 木村 菜穂子 |
| 竹内整形・内科クリニック | 安井 義雄 |
| 虹ヶ丘介護老人保健施設 | 木村 康人 |
| 榊原整形外科 | 竹内 有三 吉村 竜平 |
| NTT 西日本東海病院 | 杉本 直樹 |
| あずまリハビリテーション病院 | 高山 大地 |
| 老人保健施設 アウン | 山路 健太 |
| 名古屋学院大学 | 佐藤 菜穂子 |
| 後藤整形外科 | 林 美樹子 舟橋 茂樹 |
| 岡崎共立病院 | 加藤 航 森 将太 |
| 東海医療科学専門学校 | 近藤 達也 清島 大資 |
| 海南病院 | 石田 智大 |
| 名古屋大学大学院医学系研究科 | 石田 和人 |
| 障害者支援施設 杜の家 | 榊原 悦修 |
| 知多厚生病院 | 石田 江理奈 |
| 医療法人逢和会逢妻クリニック | 里地 泰樹 |
| 老人保健施設尽誠苑 | 中田 安美 |
| 医療法人 宏和会 あさい病院 | 小西 真里江 中川 草平 |
| 熱田リハビリテーション病院 | 米本 伸博 |
| 愛生訪問看護ステーション | 黒田 一成 |
| 刈谷豊田総合病院 | 浅井 崇 |
| 訪問看護ステーション | 西村 美由樹 |
| 障害者支援施設グループハウスなぐら | 安田 雅 |
| 八千代病院 | 鈴木 智子 |
| 藤田保健衛生大学 医療科学部 | 都 築 晃 |
| 藤田保健衛生大学病院 | 柴田 涼 |
| 藤田保健衛生大学 坂文種報徳會病院 | 菊池 航 中村 美佳子 |
| 医療法人鉄友会 宇野病院 | 宮下 大典 |
| 豊川さくら病院 | 古澤 和之 |
| 津島リハビリテーション病院 | 本村 聖也 |
| 田中整形外科クリニック | 伊藤 慎 |
| 知多リハビリテーション病院 | 都 築 栄晴 |
| 北斗病院 | 足立 恵一 早川 友章 |
| 佐藤病院 | 杉浦 真友 森 まり菜 |
| 大同老人保健施設 | 中根 増人 |
| 相生山病院 | 飯田 泰久 本庄 正博 |
| 渡辺病院 | 水野 優作 |
| 総合大雄会病院 | 村瀬 園子 棚橋 竜貴 |
| 介護老人保健施設 第二ハートフルライフ西城 | 渡辺 仁美 |
| あさひ病院 | 山田 晴菜 橋本 美紀 |

| 所 属 | 氏 名 | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|
| 愛知医療学院短期大学 学生 | 池田 達紀 | 伊東 倫理 | 上野 脩平 | 浦川 加依 |
| | 老月 隆太郎 | 岡野 汐莉 | 岡本 恵里 | 奥村 泰大 |
| | 尾嶋 ももこ | 加藤 世梨 | 北村 真以 | 久野 千尋 |
| | 栗林 友哉 | 高阪 友祐 | 近藤 駿希 | 新免 亜美 |
| | 杉浦 久子 | 鈴木 里帆 | 高村 凌 | 竹谷 侑花 |
| | 田中 葉月 | 丹下 剛利 | 直井 秋桜帆 | 樋口 未華 |
| | 彦坂 智春 | 菱田 健斗 | 平野 亜美 | 廣濱 義耶 |
| | 馬嶋 栞奈 | 増田 悠花 | 南 裕子 | 宮嶋 祥歩 |
| | 森島 菜月 | 矢野 瑠衣 | 山本 香菜子 | 山本 優仁 |
| | 渡邊 裕香 | 岩田 聖也 | 茅切 栞 | 栗本 征哉 |
| | 佐藤 真美 | 鈴木 里佳子 | 田仲 美月 | 仲谷 直斗 |
| | 松屋 俊貴 | 吉田 智哉 | 石川 裕美子 | 川上 真暉 |
| | 中川 和紀 | 安井 里奈 | | |

社 会 局 小児福祉部
部長 鵜飼 宏和

**「療育マップ～こどものリハビリ施設ガイド～」
アンケートご協力をお願い**

小児福祉部では、「療育マップ～こどものリハビリ施設ガイド～」を作成し、小児医療・療育施設の情報を広く発信する運びとなりました。平成27年4月に県土会ホームページ（以下HP）への掲載を予定しております。

小児のリハビリテーション（以下小児リハ）の現状につきましては、平成24年度の理学療法白書での調査で、県内の小児リハを実施している施設が、十分ではないものの、増加傾向にあることがわかりました。しかし、それらの施設を知る情報が整備されていないため、見つけるのに苦慮する実状があります。ガイドブックを作成することで、障害があるご本人とそのご家族、関連する職員に有益な情報を提供することにつながると考えられます。

つきましては、できるだけ多くの情報を盛り込んだガイドブックを作成したいと考え、情報提供いただける施設を募集させていただくことになりました。

掲載する情報は、施設の連絡先、診療科、診療時間などの基礎情報と小児リハの概要（入院、外来などの形

態、対象年齢、リハ職員、実施リハの内容、等）になります。詳細は、ご連絡いただいた際にお伝えさせていただきます。

公益性の観点から、情報は閲覧自由なものとしてHP上で公開いたします。（施設への事前確認の連絡をお願いする等の、利用上の注意は併記します。）施設のご事情が許され、情報のHP上公開にご協力いただける際は、下記連絡先までお電話かメールをいただけますよう、お願いいたします。

尚、すでにアンケートを送付させていただいた施設もごさいます。ご協力いただきました施設の先生方には厚く御礼申し上げます。こちらの先生方からのご連絡は頂戴する必要はありません。

勝手ながら、募集の締め切りを12月26日（金）とさせていただきます。

療育マップ作成の趣旨をご理解いただき、多くの先生方からのご協力を賜れましたら幸いです。よろしく申し上げます。

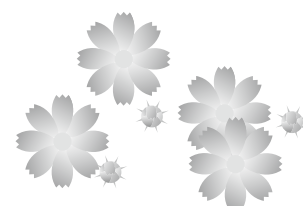
連絡先：愛知県心身障害者コロニーこばと学園 診療部
リハビリテーション科 鵜飼宏和

TEL：(0568) 88 - 0811 (内線3623)

E-mail：hiroказu_ukai@yahoo.co.jp

社 会 局 ニュース編集部
部長 安本 旭宏

今号のニュースが今年度3回目のニュースになります。ニュースは引き続き年4回（5月、8月、11月、2月）発行いたしますので、各部局・委員会の活動報告、研修会案内、求人情報等の掲載に是非ご利用ください。



地域包括ケア推進委員会からのお知らせ

現在、地域包括ケア推進リーダー・介護予防推進リーダーともに200名以上の登録をいただいております。予想以上の登録者があり、今年度は当初2回の導入研修開催の予定でしたが、3回目の導入研修を下記のように追加開催を行うことにしました。注意事項も再度ご確認ください登録等の処理をお願いします。

地域包括ケア推進リーダー導入研修

- 第1回 日時：10月26日（日） 10：00～15：00（受付9：30～）
会場：豊川市民病院
- 第2回 日時：11月30日（日） 10：00～15：00（受付9：30～）
会場：あいち福祉医療専門学校
- 第3回 日時：2月22日（日） 10：00～15：00（受付9：30～） ⇒ 新規追加**
会場：あいち福祉医療専門学校

介護予防推進リーダー導入研修

- 第1回 日時：10月26日（日） 10：00～15：00（受付9：30～）
会場：豊川市民病院
- 第2回 日時：11月30日（日） 10：00～15：00（受付9：30～）
会場：あいち福祉医療専門学校
- 第3回 日時：2月22日（日） 10：00～15：00（受付9：30～） ⇒ 新規追加**
会場：あいち福祉医療専門学校

注意事項

- ① 受講申し込みは日本理学療法士協会マイページより実施してください。
- ② 本導入研修は事前申し込みが無ければ受講できません（**第1回のみ東三河ブロック研修会として聴講は可能ですが導入研修の受講扱いにはなりませんので、導入研修として受講される場合は必ず事前申し込みをお願いします。**）
- ③ **同日に両方の導入研修は受講できません。** 受講申し込みをしてしまった方は、愛知県理学療法士会事務局までキャンセル（受講取り消し）のご連絡をお願いします。
- ④ 導入研修を受講される前には必ずeラーニングの受講又は免除申請を実施してください。
- ⑤ 次年度も導入研修は実施します。次年度に持ち越してのリーダー取得も可能です。

問い合わせ先

愛知県理学療法士会事務局 E-mail : office@aichi-pt.jp まで「地域包括ケアシステム推進リーダーについて」としてお問い合わせください。

愛知県士会・愛知県学会・協会主催の学会・研修会

第24回 特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会 愛知県理学療法学会 愛知県理学療法学会 愛知県理学療法学会 愛知県理学療法学会 愛知県理学療法学会 愛知県理学療法学会

会期
2015年3月1日

会場 名古屋国際会議場

大会長 肥田 朋子 名古屋学院大学
リハビリテーション学部



「痛みと向きあう」



PROGRAM

大会長基調講演

痛みの理学療法を考える

肥田 朋子 (名古屋学院大学リハビリテーション学部)

特別講演1

遅発性筋痛(DOMS)のメカニズム

— 痛み物質産生器官としての筋の役割 —

水村 和枝 (中部大学生命健康科学部)

特別講演2

痛みに対する運動療法の効果とメカニズム

松原 貴子 (日本福祉大学健康科学部)

シンポジウム

痛みの臨床 — 理学療法士の関わり —

- 下 和弘 (愛知医科大学学際的痛みセンター)
- 上原 徹 (NTT西日本東海病院リハビリテーション科)
- 河尻 博幸 (愛知医科大学病院リハビリテーション部)

市民公開講座 共催:公益社団法人 愛知県理学療法士会

長引く痛みの原因とその対処法

池本 電則 (愛知医科大学運動療育センター)

一般演題

口述発表・ポスター発表

大会事務局: 名古屋学院大学 リハビリテーション学部 〒480-1298
愛知県瀬戸市上品野町1350
事務局長: 渡邊 晶規

主催: 特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会

運営事務局: 株式会社オフィスイクワン 〒461-0004 名古屋市中区美3-12-7 TEL:052-930-6145 / FAX:052-930-6146 E-mail:apta24@cs-oto.com URL:http://www.cs-oto.com/apta24/

後援団体: 愛知県 / 名古屋市 / 公益社団法人 愛知県医師会 / 一般社団法人 名古屋市医師会 / 公益社団法人 愛知県看護協会 / 一般社団法人 愛知県作業療法士会 / 愛知県言語聴覚士会 / 社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会 / 社会福祉法人 名古屋市社会福祉協議会 / 一般社団法人 愛知県医療法人協会 / 一般社団法人 愛知県病院協会 / 中日新聞社

◎平成26年度名古屋ブロック研修会 (名古屋東・北ブロック主催)

(認定単位・ポイントについて)

- 症例検討会発表者：
新人教育プログラム「C-6 症例発表」
- 特別講演1参加：
新人教育プログラム「C-1 神経系疾患の理学療法」
- 特別講演2参加：
新人教育プログラム「C-2 運動器疾患の理学療法」
- 新プロ修了者：
特別講演と症例検討参加で履修ポイント「10ポイント」
神経理学療法：a認定（脳卒中）、e専門、運動器理学療法：a認定（運動器）、e専門
※履修は1日1テーマとなり特別講演1.2は重複し受講しても10ポイントです。
→ 申請時にどちらかを選択して下さい。

日 程：平成27年1月18日（日）

会 場：栄ガスビル

（名古屋市中区栄三丁目15番33号）

5階 501会議室

参加費：無料

テーマ：特別講演1

「実践 脳卒中の理学療法アプローチ」

国立長寿医療研究センター

リハビリテーション科 谷本 正智 先生

特別講演2

「理学療法に必要な超音波エコー所見と

整形外科テスト：上肢編」

名古屋第二赤十字病院

整形外科 深谷 泰士 先生

スケジュール：

①特別講演1 9：30～11：00、

症例検討会1 11：00～12：30

②特別講演2 13：30～15：00、

症例検討会2 15：00～16：30

対 象：愛知県理学療法士会会員または医療、介護に

従事する方

申し込み方法：

下記の宛先にメールにて ①所属 ②会員番号
③氏名 ④氏名のフリガナ ⑤西暦表示の生
年月日（例：20141208） ⑥メールアドレス
⑦新人教育プログラム終了の有無を明
記してご応募下さい。

**※応募多数の場合はこちらからご連絡させてい
ただきますが、原則として参加登録確認の返
信は控えさせていただきます。悪しからずご
容赦ください。**

応募期間：平成26年11月10日（月）～12月27日（土）
まで

応募先：上飯田リハビリテーション病院 川瀬修平宛
E-mail：pt_nagoyakita@yahoo.co.jp

※症例検討会の演題応募につきましては名古屋
ブロック会員を対象に後日郵送にて案内を送
付いたします。

◎専門領域研究部 専門・認定 理学療法士取得相談会のお知らせ

日 時：平成27年3月1日（日）

※相談時間は当日の朝に調整します。

※第24回愛知県理学療法学会大会内で開催
します。

会 場：名古屋国際会議場

（名古屋市熱田区熱田西町1番1号）

[http://www.nagoya-congress-center.jp/
access/syuhen.html](http://www.nagoya-congress-center.jp/access/syuhen.html)

対 象：平成27年度以降に専門・認定理学療法士の
取得を進めようと考えている会員

※平成26年度（平成27年2月）に認定理
学療法士受験予定者は対象外です。

相談予定人数：約20名

※定員以上の場合は、当日受付は行いません。

参加費：無料

申し込み方法：

下記の(1)～(5)を記載して、メールにて事前申し込みして下さい。

(1) 氏名・ふりがな

(2) 所属施設

(3) 所属施設の電話番号

(自宅会員は自宅電話番号)

(4) メールアドレス

(5) 相談内容

例) 認定理学療法士取得までの流れを教えてください。

例) 専門理学療法士のメリットを教えてください。 など

申し込み先：murase@my.email.ne.jp

(相生山病院・村瀬政信)

* 件名は「専門・認定理学療法士相談会申し込み」として下さい。

* 携帯電話アドレスの方は、
murase@my.email.ne.jpを指定受信に設定して下さい。

申し込み締切日：平成27年2月16日(月)

12:00まで

問い合わせ先：

相生山病院リハビリテーション科 村瀬政信

TEL：052-878-3711



【第5回 3 県合同訪問リハビリテーション研修会】

主催 愛知県訪問リハビリ連絡協議会
岐阜県リハビリ連絡協議会
三重県訪問リハビリ連絡協議会

拝啓 寒冷の候先生方にはますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

当研修会では、訪問リハビリテーションの実務者育成を目標としており、訪問リハビリテーションの質および量を担保していくために、「連携」「リスク管理」を重要なテーマとして挙げております。

本研修会の修了は、訪問リハビリ管理者育成研修会の受講要件になります。

各県士会の会員の皆様には、どうか本研修会へ積極的にご参加いただき、地域に根ざした訪問リハビリの普及に対するご理解とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。 敬具

| | |
|-------|---|
| 日 時 | 【第1部】平成27年1月31日(土) 13:30~18:00(受付開始 13:00) 【第2部】平成27年2月1日(日) 10:00~16:30(受付開始 9:30) |
| 場 所 | 独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター 講堂(外来管理棟5階) 地下鉄「市役所駅」1番出口より徒歩1分 ※駐車場は、患者様のためのものです。公共交通機関をご利用ください。 |
| 内 容 | 【第1部】 テーマ「今実践されている連携への取り組み～セラピストがやるべきこと～」 ○基調講演 「職種間連携のための新たな取り組み～イエローカードとは?～」 ○シンポジウム 「地域における他職種の活動～知ることから始まる～」 ○グループワーク「セラピストとして地域活動としてすべき事とは? ～退院時支援・地域包括ケア会議・軽度者への支援～」 【第2部】 テーマ1「症状から学ぶ訪問リハに必要なフィジカルアセスメント」 ○講義「在宅において必要なフィジカルアセスメント再考」 講師：丹波ちひろ先生(訪問看護ステーション太陽 高蔵寺 認定看護師) テーマ2「明日から実践できる地域活動を考える」 ○シンポジウム「先進的に実践されている取り組み事例」 シンポジスト：木村圭佑先生(花の丘病院、日本福祉大学実務家教員)他 ○グループワーク「明日からできることを考える～それぞれの立場でやるべきこと～」 |
| 参加費 | 【第1部】3,000円(PT・OT・STの各県士会の会員) 4,000円(会員外) 【第2部】4,000円(PT・OT・STの各県士会の会員) 5,000円(会員外) |
| 対 象 | PT・OT・STの各県士会の会員(会員未登録の方は、登録後お申し込みください。) |
| ポイント | 各士会の履修ポイントになります。(詳しくは、ホームページにて) |
| 定 員 | 第1部・第2部ともに100名(定員となり次第、締め切りとさせていただきます。) |
| 申 込 先 | https://system.formlan.com/form/user/miehomereha/5/ 上記申し込みフォームよりお申込下さい。下記のQRコードもご利用いただけます。 |
| 申込期間 | 平成26年11月1日～平成27年1月10日 |

共催

愛知県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会
岐阜県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会
三重県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会

研修会事務局

(株)ジェネラス

TEL: 052-238-5496 FAX: 052-238-5497

E-mail: aichi-hr@generous.co.jp 担当：梅田 加藤

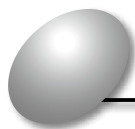


《会員の皆様へ、大切なお知らせ》

日ごろは県士会活動にご協力頂きありがとうございます。県士会の活動は会員の皆様の会費によって支えられています。研修会申込みにあたり、以下の事項にご注意ください。

- ◎ 申し込まれた時点で、本年度会費未納者・休会者には会員としての参加資格はありません。（非会員としての受講料をお支払いいただきます。研修会当日までに納付された場合も同様。）
- ◎ 会費未納の場合は、速やかに納入手続きを済ませてからお申込みください。
- ◎ 納付確認・納入方法等に関するお問い合わせは各協会、または各士会へお願いいたします。





その他の研修会

◎第52回 愛知県糖尿病療養指導研究会 学術講演会

日 時：平成26年12月21日(日)
13:00～16:30(開場12:30)
内 容：テーマ「さあどうする！大規模災害－糖尿病患者さんに伝えておくことPart3－」
講演1「災害時の糖尿病看護マニュアル
(JADEN)の作成経緯・使い方」
講演2「東日本大震災の医療支援を経験して
－糖尿病患者さんに対する看護師の役割－」
講演3「東日本大震災の医療支援を経験して
－糖尿病患者さんに対する医師の役割－」
グループワーク「糖尿病における
災害対策の問題点」

講 師：講演1 東急病院
慢性疾患看護専門看護師 宗村文江
講演2 国立病院機構名古屋医療センター
糖尿病看護認定看護師 谷口朋子
講演3 名古屋大学医学部附属病院
糖尿病内分泌科医師 尾上剛史
グループワーク 安城厚生病院
糖尿病看護認定看護師 石川香織

会 場：名古屋大学医学部附属病院
中央診療棟3階講堂
(名古屋市昭和区鶴舞65：JR中央線「鶴舞」
駅を下車し、名大病院口改札を出て徒歩約5
分)

受講費：愛知県糖尿病療養指導研究会会員 無料
その他参加者 1,000円

定 員：200名

申込先：事前に申し込みの必要はありませんので、参
加ご希望の方は当日会場まで直接お越し下さ
い

締 切：特にありません

主 催：愛知県糖尿病療養指導研究会

共 催：社団法人 愛知県臨床衛生検査技師会

後 援：一般社団法人 愛知県理学療法士会

その他：○糖尿病療養指導士の方に対しては、認定更

新のための研修会として2群1単位が認定さ
れる予定です。

○本研修会は、参加により(公社)日本理学療
法士協会専門理学療法士ならびに認定理学療
法士(代謝)資格取得および更新に関わる履
修ポイントとして、5ポイント(大項目2-6)
が取得できる予定です(現在申請中)。参加
時にPT協会会員番号が必要ですのでご準備
ください。

○問合せ先：愛知県糖尿病療養指導研究会事務局
医療法人社団喜峰会東海記念病院 藍川智津
(mail: aichicde2003@yahoo.co.jp)、または
医療法人三仁会あさひ病院リハビリテーショ
ン科 横地正裕(TEL: 0568-85-0077)



◎中部リハビリテーション専門学校同窓会 「同友会」 創立30周年記念講演会

日 時：平成27年1月31日（土）

13：00～16：10

会 場：中部リハビリテーション専門学校（平成26年度より新校舎）

講師・タイトル：

< 13：00～14：30 >

○愛知医科大学医学部解剖学講座 中野 隆 先生：
「機能解剖で斬る運動器系疾患 – 解剖所見と
画像所見による骨折・脱臼のメカニズム–」

○名古屋大学医学部保健学科 内山 靖 先生：
「神経系理学療法30年のあゆみ – 動作観察による
臨床思考過程の可能性–」

< 14：40～16：10 >

○鹿児島大学医学部保健学科 吉元 洋一 先生：
「脳血管障害に対する運動療法の考え方」

○長崎大学医学部保健学科 沖田 実 先生：
「関節可動域制限のメカニズムとその治療戦略」

参加費：3,000円

申し込み：

中部リハビリテーション専門学校「同友会」のホームページ（<http://chureha.kzan.jp/dosokai/index.html>）にリンクされている登録画面から、参加申し込みをお願いします。同友会会員の皆様には記念祝賀会への参加も受け付けています。申し込み後はすみやかに参加費の振り込みをお願いいたします。

締切り：12月末日

定 員：200名

（各会場の定員を超える場合は、先着順とさせていただきます。）

◎呼吸リハビリテーション ～理論と実践～ 2014

日 時：平成26年11月30日（日）10時～17時

内 容：慢性閉塞性呼吸器疾患患者の増加や脳卒中患者の呼吸機能の低下等により、急性期から慢性期まで呼吸リハビリテーションの重要性が高まり、様々な場面で適応が増えています。今回の勉強会では、視診・触診・聴診・打診・呼吸介助手技の実技を中心に基本となる理論から実践まで徹底的に学べます。

*解剖学・運動学・生理学から呼吸器疾患の基本を学ぶ

*正常呼吸音と副雑音の聴き分けには？

*視診・触診・聴診・打診・呼吸介助手技

講 師：愛知医科大学病院 リハビリテーション部
理学療法士 岸川典明先生

会 場：八神製作所8F サマニアンホール
（名古屋市中区千代田二丁目16番30号）

受講費：10,000円（当日会場にて、お支払い下さい）

定 員：40名程（定員となり次第、締め切りとさせていただきます。）

申込先：当社HP（www.generous.co.jp）の申し込みフォームよりお申込下さい。

主 催：株式会社ジェネラス

担 当：研究開発部門ふんやのつかさ 梅田典宏
〒460-0012

愛知県名古屋市中区千代田2-16-28

TEL 052-238-5496

FAX 052-238-5497

HP：www.generous.co.jp

E-mail：funya@generous.co.jp

◎合同会社 gene 主催セミナー①

『ウィメンズヘルス～尿失禁・

骨盤臓器脱に対するアプローチ』

日 時：2015年1月11日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：尿失禁や骨盤臓器脱などの骨盤底機能障害は妊娠・出産や加齢などによる骨盤底筋群の脆弱化により惹起され、女性のQOLを著しく阻害する疾患である。

日本においてはセラピストが骨盤底機能障害に対する評価や治療について詳しく学ぶ機会はほとんどないのが現状である。臨床現場で患者から悩みを打ち明けられ、困った経験のあるセラピストも多いのではないだろうか。

本セミナーでは女性の骨盤底機能障害を診療するにあたって必要となる基礎知識、具体的な評価方法、実際の治療アプローチについて、これまで明らかになっているエビデンスに基づき解説する。

〈講義内容〉

- ・骨盤底の解剖学 ・骨盤底機能障害の病態
- ・骨盤底機能障害の評価
- ・治療アプローチ（骨盤底筋トレーニング、生活指導を中心に）・最新のトピックス

講 師：平川 倫恵 先生

（医療法人鉄蕉会 亀田メディカルセンター

ウロギネコロジーセンター・理学療法士）

会 場：名古屋国際会議場 1号館 3階 会議室
131+132

（愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1）

受講費：12,500円（税込）

定 員：60名

申込先：合同会社 gene ホームページ

（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー②

『基本動作の分析とバイオメカニクス』

日 時：2015年1月12日（月・祝）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：寝返り動作、起き上がり動作、立ち上がり動作を中心に基本動作を可能にするメカニズムについて解説する。

基本動作の姿勢・運動制御の本質は、重心移動と支持基底面の移動である。寝返り、起き上がり、立ち上がり、歩行に至るすべての動作には普遍的に共通する身体重心の力学制御に関わるシステムが存在する。

その本質を理解し、各動作固有のメカニズムを熟知することによって、基本動作障害の本質的問題を知ることが可能となる。動作分析はフォームを記述する作業ではない。動作を可能にするメカニズムを分析し、その問題に対して治療介入が行われなくてはならない。

本講習会では基本動作のメカニズムと理学療法アプローチの実際について解説をする。

講 師：石井 慎一郎 先生

（神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部

リハビリテーション学科 教授・理学療法士）

会 場：名古屋市中企業振興会館 7階 メインホール（愛知県名古屋市千種区吹上2-6-3）

受講費：12,500円（税込）

定 員：80名

申込先：合同会社 gene ホームページ

（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー③

『スポーツリハビリテーションにおける
下肢アライメントの評価とコントロール』

日 時：2015年1月18日（日）
10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：スポーツ動作は、歩く・走る・飛ぶ・着地するなど共通の下肢動作が行われ、これらの動作を行っている間、下肢関節には圧縮・伸張・屈曲・回旋・剪断という物理的ストレスを受けている。動的下肢アライメント不良例は、物理的ストレスを回避するのに不都合であるためスポーツ障害や外傷を生じやすい状態となる。

競技復帰を目的としたスポーツリハビリテーションを進めていくには、静的および動的下肢アライメントを的確に評価できることは重要であり、その評価をもとにしたアライメント修正そしてパフォーマンス向上プログラムを展開していかなければならない。

そこで本講演では、静的下肢アライメントなどの骨形態特徴による動作場面での下肢（アライメントおよび筋活動）への影響と動的下肢アライメント不良例に対する評価視点と修正させる理学療法アプローチをお伝えします。

※実技を行います。ハーフパンツ等の膝が出る服装をご用意ください。

講 師：金子 雅明 先生
（東北大学病院 リハビリテーション部・理学療法士）

会 場：名古屋国際会議場2号館2階会議室232+233
（愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1）

受講費：12,500円（税込）

定 員：60名

申込先：合同会社 gene ホームページ
（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー④

『リンパ浮腫へのアプローチ～複合的理学療法入門編』

日 時：2015年1月25日（日）
10：00～16：30（受付9：30～）

内 容：講義：リンパ浮腫について・複合的理学療法について

実技：リンパドレナージの基礎・バンテージの基礎

午前…リンパ浮腫について・複合的理学療法（リンパドレナージ）について・リンパドレナージの基礎1

午後…リンパドレナージの基礎2・複合的理学療法圧迫療法、スキンケア、圧迫下での運動についてバンテージの基礎（下腿の圧迫方法）

※足趾～下腿のバンテージまで巻きますので、膝上まで足をまくれる服装にてお越しください。

講 師：上田 亨 先生
（リムズ徳島クリニック・理学療法士）

会 場：IMYホール 6階 第3会議室
（愛知県名古屋市東区葵3-7-14）

受講費：12,500円（税込）

定 員：60名

申込先：合同会社 gene ホームページ（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene



◎合同会社 gene 主催セミナー⑤

『脳画像を理解するための脳の機能解剖と脳画像の
基礎知識～脳画像を理解するために習得すべきこと』

日 時：2015年2月1日（日）
10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：脳画像を臨床で活かすためには、脳解剖学の基礎ならびに脳画像の基礎を理解し、その上で脳画像をみる必要があります。本セミナーでは脳画像を活用したいけれどもどのようにみたらいいかわからないというビギナーの方を対象として、脳解剖学的基礎知識と、臨床で 사용되는各種脳画像の基礎知識を説明します。

「疾患は？」と聞かれ、「脳梗塞です。」あるいは「脳出血です。」と答え、「病巣は？」と聞かれて「えーと、どこだったかな？」と言うような脳を意識しないセラピストからは卒業しましょう。

評価と介入は脳を知ることにより具体化し、その精度が格段に上がり得るものです。

今、観察される現象がどのような脳機能の障害により生じているのか、常に意識した介入をしましょう。

本研修会終了後には、自分の評価結果と介入根拠が脳画像所見から説明でき得るか、気になって、いつの間にか脳画像をみに行く、それが習慣化して、画像所見を確認する、そのような脳を意識した脳卒中リハビリテーションを実践するきっかけを作るセミナーにしたいと思います。

講 師：阿部 浩明 先生（財団法人広南会 広南病院
リハビリテーション科総括主任・理学療法士）
会 場：名古屋国際会議場 1号館4階会議室 141+142
（愛知県名古屋市熱田区熱田西町 1-1）

受講費：12,500円（税込）

定 員：80名

申込先：合同会社 gene ホームページ
（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑥

『地域包括ケアシステムにおける事業所運営の視点
～制度改定を見据えた対策～

老健・通所・訪問リハを中心に』
日 時：2015年2月8日（日）
10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：地域包括ケアシステムの構築、また目前に迫る平成27年度の介護報酬改定を控え、今後どのように老健施設を機能させることが求められているのか？

在宅復帰強化型施設、加算算定施設は当初の厚労省想定よりも増えていることから、今後さらに在宅復帰機能の強化が推し進められることが予想される。

当事業所は在宅強化型施設であるが、通所リハや訪問リハ等の居宅事業との連携が機能しているからこそ、地域生活継続支援の役割を果たしている。

他事業所やインフォーマルサービスとの連携も含め、どのように地域の中でその役割を果たすのか具体的な事例を用いて紹介する。

1. 地域包括ケアシステムとは？
～介護保険制度を取り巻く環境～
2. 次期改定を見据えた中・長期的戦略作り
～施設運営のポイント～
3. 多職種連携を機能させる
～リハビリテーションマネジメント～
4. 短時間型通所リハビリ、老健からの訪問リハビリの効率的事業展開
5. 地域生活支援
～施設運営の視点を踏まえて～

講 師：土井 勝幸 先生
（医療法人社団 東北福祉会 介護老人保健施設 せんだんの丘 施設長・作業療法士）

会 場：名古屋国際会議場 4号館3階 会議室 431+432
（愛知県名古屋市熱田区熱田西町 1-1）

受講費：12,500円（税込）

定 員：80名

申込先：合同会社 gene ホームページ
 (www.gene-llc.jp) よりお願い致します。
 締 切：定員になり次第締め切り
 主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑦

『神経科学から考える脳卒中リハビリテーション-
 運動機能回復のための臨床手続-』

日 時：2015年2月11日(水・祝)
 10:00～16:00(受付9:30～)

内 容：脳卒中後の運動機能回復は脳の可塑性によって
 もたらされるが、近年、神経科学の成果と
 連携しながらリハビリテーションをデザインし
 て行くニューロリハビリテーション
 (神経リハビリテーション)の重要性が説かれ
 はじめている。

今回はSharmaとCohen(Dev Psychobiol
 2012)が脳卒中片麻痺の運動機能回復に影響
 を与える要因として示した3つの戦略「運動先
 行/予測型の活動(運動イメージや運動観察)」「
 運動発現における皮質脊髄路の発火(運動実
 行)」「体性感覚フィードバック」を基盤にし
 て、運動機能回復のための脳卒中リハビリテ
 ーションをどのように臨床デザインして行くか
 について、神経科学の視点からその根拠を示し、
 そして臨床介入の視点からその実際を述べた
 い。

講 師：森岡 周 先生(畿央大学 健康科学部 理学療法
 学科 教授・理学療法士)

会 場：名古屋市中企業振興会館 7階 メインホール
 (愛知県名古屋市千種区吹上2-6-3)

受講費：12,500円(税込)

定 員：80名

申込先：合同会社 gene ホームページ
 (www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑧

『介護保険領域におけるフィジカルアセスメントと
 急変時の対応』

日 時：2015年2月15日(日)
 10:00～16:00(受付9:30～)

内 容：あなたは、急変時の対応を適切に行えますか～
 知っておきたい一次救命処置と医師が行う(指
 示する)二次救命処置をわかりやすく理解して
 いただく研修内容です。

「なぜ?」「どうして?」の原点に戻って、わか
 りやすい講義と実技で『よくわかる救急法』を
 学んでいただけます。

気道確保の重要性、AEDはなぜ必要?、医師が
 ルート(ライン)確保の指示を出すのはなぜ?…
 説明できますか?

「下手にやったら…」ではなく、「何もして
 くれなかった」と民事訴訟がおきています。

医療従事者は勿論、全ての方が知っておきたい
 急変時対応を知識と実技で学んでください。

講 師：谷口 昌宏 先生
 (住まいと介護研究所 所長・理学療法士)

会 場：IMYホール 6階 第3会議室
 (愛知県名古屋市東区葵3-7-14)

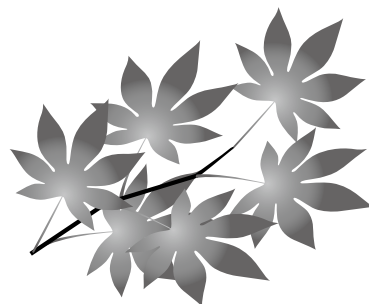
受講費：12,500円(税込)

定 員：60名

申込先：合同会社 gene ホームページ
 (www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene



平成26年 9月 日

関係各位

瀬戸旭在宅医療介護連携推進協議会
会長 野田 正 治

第1回瀬戸旭在宅医療介護連携推進協議会～よりよい連携を目指して～のご案内

当協議会の主催により下記の通り研修会を開催致します。

ご多忙とは存じますが、多数ご出席いただきますようお願い致します。

なお、受講を希望される方は、下記の申込書にご記入の上、11月7日(金)までに瀬戸旭
医師会事務局へFAX(0561-84-5776)にてお申し込み下さい。

記

日時 平成26年11月29日(土) 15:00～17:00

場所 瀬戸旭医師会館 1階ホール 瀬戸市西長根町10番地

対象者 瀬戸市・尾張旭市で在宅医療・介護・福祉に従事されている方

定員 72名(定員となり次第締め切りとさせていただきます)

開会挨拶 瀬戸旭医師会 会長 黒江 幸四郎

講演 「よりよい連携をめざして」
あすわひのきケアプランセンター 下鶴 紀之

情報交換 「もーやっこカフェ」(高齢者事例を用いて情報交換を行います)

※「もーやっこカフェ」とは、当地域での医療介護従事者が多職種連携を図るため、少人数のグループに分かれ、お茶などを飲みながらリラックスした空間で行う情報交換会の場です。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ キリトリ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

第1回瀬戸旭在宅医療介護連携推進協議会研修会申込用紙(11月29日開催)

事業所名

医療機関名

氏名 (職種:)

氏名 (職種:)

氏名 (職種:)

<会員の皆様へ事務局からのお知らせ>

会員異動について

登録の氏名、住所、勤務先、施設の登録内容、施設代表者等に変更があった場合は速やかにマイページから手続きをしてください。

平成26年度年会費について

本年度の会費納入ありがとうございました。楽天カードへの移行がまだの方は日本理学療法士協会ホームページの年会費の所をご参照の上マイページから手続きをしてください。

新人教育プログラム・研修会・学術大会、ブロック研修会等に参加される場合は会員証が必要です。必ずご持参ください。

マイページ・楽天カード・会員証の再発行・年会費の領収書につきましては日本理学療法士協会ホームページでご確認ください。

ご不明の点は、

日本理学療法士協会

(03) 6804-1422までお問い合わせください。

会 員 動 向

(平成26年7月1日～平成26年9月15日)

総会員数 4927名(9月15日現在)

| | | |
|------|----------------------------|------|
| 施設会員 | 施設会員 4189名 (所属施設 751施設) | |
| 自宅会員 | 自宅会員 738名 | |
| 新入会 | 平成26年度入会 | 112名 |
| 県外異動 | (他県→愛知県) | 6名 |
| 県外異動 | (愛知県→他県) | 6名 |
| 復会 | 2名 | |
| 休会 | 2名 | |
| 退会 | 5名 | |



◀ 求人情報 ▶

特定医療法人楠会 介護老人保健施設 サン・くすのき

- 所在地 〒462-0011 名古屋市北区五反田町111番地
- 電話番号 052-901-8210
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤または非常勤 ※託児所あり
- 担当者 事務：早川 リハビリ：木村
ホームページ：<http://www.kusunokihp.or.jp/>より、関連施設→サン・くすのきへ

ボンセジュール植田【ベネッセスタイルケア】

- 所在地 〒468-0051 愛知県名古屋市天白区植田3-801-1
- 電話番号 0120-484-174 (10～18時/土日祝除く)
- 募集人数 1名
- 希望条件 非常勤 理学療法士資格免許をお持ちで実務経験1年以上の方。
高齢者対象の機能回復訓練、老人ホームでのリハビリ経験あれば尚歓迎！（作業療法士も募集中）
- 担当者 機能訓練員採用担当
ホームページ：<http://saiyo.benesse-style-care.co.jp/>

デイサービスわかばリハビリセンター わかばリハビリ訪問看護ステーション

- 所在地 〒486-0926 春日井市小野町1-83
〒487-0015 春日井市気噴町北2-276
- 電話番号 0568-54-6280
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤・非常勤 共に募集
- 担当者 金森雅誌(求人担当者)

合同会社Think Body Japan

(PT 10名、OT 2名、ST 1名 在籍)

- 所在地 〒456-0023 名古屋市熱田区六野1-2-21-2902
勤務先：機能訓練特化型デイサービス(名古屋市守山区)
生活リハビリ特化型デイサービス(尾張旭市)
訪問リハビリ(名古屋市守山区、尾張旭市、碧南市)
リハビリ特化型児童デイサービス(碧南市)
- 電話番号 E-mail info@thinkbody.co.jp (人事係) 0561-76-9445
- 募集人数 5名
- 希望条件 常勤 月給25万円～ 非常勤 時給1500円～
- 担当者 小幡(おばた)、長谷川(はせがわ) ホームページ：<http://thinkbody.co.jp>



Memo

A large rectangular area defined by a dotted grey border, intended for writing a memo.

公益社団法人
愛知県理学療法士会ニュース

No.175

平成 26 年 (2014) 11 月 1 日 発行

発行所 愛知県理学療法士会

発行者 鳥山喜之

編集者 安本旭宏

事務局 〒461-0001
名古屋市東区泉1-12-35 1091ビル9F
TEL・FAX (052) 972-6295
〔HP〕 <http://www.aichi-pt.jp>
(携帯電話からも閲覧できます)
e-mail:office@aichi-pt.jp

印刷 不二印刷工業株式会社
